

APEXFiz V-Ray 接続アプリケーションの更新について

1. 概要

2025年1月28日、V-Ray機能が搭載されているAPEXFiz Designアプリが利用しているV-Ray接続アプリケーション(ライセンスサーバ)に内蔵されている証明書の有効期限切れに伴い、同日以降、APEXFiz DesignのV-Ray機能が利用できなくなります。

これにより2025年1月28日以降、以下の更新対象となる条件に一致するAPEXFizのDesignアプリにて引き続きV-Ray機能を利用、またはV-Ray機能の利用を予定されているお客様につきましては、APEXFizをインストールされているPCにてV-Ray接続アプリケーションの更新を行う必要があります。

■更新対象となるAPEXFizのご契約およびDesignアプリのバージョン条件

3Dオプションご契約のお客様で、かつ、以下のバージョンをご利用中の方

V-04 /V-04.A/V-04.B

V-05/V-05.A/V-05.B/V-05.C

V-06/V-06.A/V-06.B

V-07

*バージョンはDesignアプリのウィンドウ左上部のアプリタイトルで確認できます。

更新が必要となるお客様につきましては、誠にお手数ですが以下の手順に沿って、V-Ray接続アプリケーションの更新をお願いいたします。

また、近日リリース予定のAPEXFizバージョンV-07.Aはご利用中のバージョンから更新と同時に、接続アプリケーションの更新も行われますので、V-07.Aのリリース後にAPEXFizを更新いただくことでも対応可能です。(2025年2月末リリース予定)

2. 更新手順

STEP1: V-Ray 接続アプリケーション更新用ファイルのダウンロード

更新の対象となるAPEXFizがインストールされているPCにて、以下のURLより、V-Ray接続アプリケーション更新用ファイル(ZIP形式ファイル。ファイル名APEXFizVrayUpdate.zip)をダウンロード、任意の場所に保存します。

<https://www.shimaseiki.co.jp/apexfizdocs/APEXFizVrayUpdate.zip>

STEP2: ダウンロードした更新用ファイルの展開と確認

STEP1でダウンロードしたZIP形式ファイルを展開します。

Windows の標準機能、またはご利用中の圧縮ファイル展開アプリにてファイルの展開を行います。

Windows の場合、以下の手順で ZIP 形式ファイルを展開できます。

(*Windows10 の場合は、1. の操作の後、 3. 以降の手順で展開を行います)

1. ダウンロードした ZIP 形式ファイルのアイコンを右クリックします。
2. 表示されたメニューの「その他のオプションを確認」を選択
3. 引き続き表示されたメニューの「すべて展開(T)」を選択
4. 展開したファイルを保存するフォルダの場所と名前を確認します。
5. [展開(E)]ボタンをクリックし ZIP 形式ファイルの展開を実行します。

ファイル展開後、展開されたフォルダ内に以下の 3 つのファイルが保存されていることを確認します。
(拡張子が表示されない場合がありますが同名のファイルであれば問題ありません)

```
update.bat
cgls_win_5.5.6.exe
config.xml
```

STEP3: V-Ray 接続アプリケーション更新バッチファイルの実行

APEXFiz アプリが起動していないことを確認します。

もし、アプリが起動している場合はすべての APEXFiz アプリを終了させてください。

続いて、STEP2 で展開されたファイル内にあるバッチファイル(update...)を管理者として実行します。

(Windows の場合、バッチファイルのアイコンを右クリック、表示されたメニューから「管理者として実行」でバッチファイルを実行します。)

バッチファイルが実行されるとシステムのチェックが行われ、アプリケーション更新が可能な場合は更新が開始されます。

実行後、以下のメッセージが表示された場合アプリケーション更新が完了です。

```
All tasks are completed.
```

STEP4: 動作確認 (3D オプションご契約のお客様のみ)

APEXFiz Design を起動します。

3D マッピングエディタから、V-Ray を選択します。

2025 年 1 月 28 日以降、“V-Ray レンダリング設定”メニューが表示されていれば V-Ray 接続アプリケーションの更新が完了しています。

以 上